

子育て世帯への住宅施策検討会の設置

- 本県では、本格的な人口減少や急激な少子・高齢化が進行しています。また、近年、マンションなど住宅価格が急激に高騰しています。
- 地域に若い世代を呼び戻し、地域コミュニティを再び活性化するため、また、住宅価格の高騰による若年世帯への影響を緩和するため、子育て世帯に対する住宅施策は重要なものとなっています。
- 住宅分野において、まずは、転入超過が続き、住宅ニーズが高い阪神間における安心して子育てできる住宅・住環境の確保に向けた施策を検討するため、住宅審議会の中に「子育て世帯への住宅施策検討会」を設置します。

検討会委員名簿 (敬称略)

分野	氏名	所属
住宅計画	檜谷 美恵子 (委員長)	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授
住宅政策	安田 丑作	神戸大学 名誉教授
福祉政策	野村 恭代	大阪公立大学都市科学・防災研究センター/ 大学院現代システム科学研究科 教授
住宅流通	柴田 茂徳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会 会長
関係機関	村上 卓也	(独)都市再生機構 理事・西日本支社長

※第1回、第2回検討会にオブザーバーとして、松本尼崎市長が出席。

検討の流れ

